

政策分野	基本的方向性	具体的施策			
			団体名	個別事業名	No.
分野1【しごとづくり】					
		A-1 地域産業の活性化			
		A-1-1 地域産業の競争力強化と地域内経済循環			
		上越信用金庫	地域・お客さまのDX支援	19	
		上越発酵食品研究会	発酵食品の開発促進と「発酵のまち上越」のPR	25	
		NPO法人食の工房ネットワーク	上越まるごとモリあげ祭	27	
		株式会社大光銀行	各種金融支援、非金融サービス、情報提供等の多面的な支援	28	
		株式会社 第四北越銀行	「上越市創業支援ネットワーク」を通じた起業・創業支援	29	
		株式会社八十二銀行	商店街活性化事業 地方創生活活性化事業	31	
		東京海上日動火災保険株式会社	東京海上グループソリューションによる地方創生実現サポート	32	
		協同組合くびき野地理空間情報センター	地域情報センター構築、データ加工システム化	37	
		A-1-3 ものづくりを核とした中小企業の成長促進			
		上越信用金庫	地域・お客さまのDX支援	19	
		A-1-4 農業の競争力強化と担い手確保			
		えちご上越農業協同組合	農業の労働力確保のためのマッチングアプリの活用	10	
		国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター 上越研究拠点	新品種・新技術による地域農業の競争力強化	13	
		国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター 上越研究拠点	農業と科学技術に対する市民理解の向上	14	
		上越市中山間地域元気な農業づくり推進協議会	上越市中山間地域元気な農業づくり推進事業	24	
		上越発酵食品研究会	発酵食品の開発促進と「発酵のまち上越」のPR	25	
		A-2 多様な働く場の創出			
		A-2-1 若者の定着促進と就労支援			
		上越商工会議所	求人・求職トータルサポート事業	2	
		上越商工会議所(青年部)	上越を働く選択肢にする出前事業	4	
		上越公共職業安定所	U・Iターン希望者に対する就職支援	12	
		国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター 上越研究拠点	新品種・新技術による地域農業の競争力強化	13	
		MogMogカンパニーの設立準備会	13区を中心とした上越市の魅力を発信するアプリコンテンツ制作・利用促進事業	33	
		上越ワーキングネットワーク	1.農福連携 2.共同受注事業 3.共同販売事業	35	
		協同組合くびき野地理空間情報センター	地域情報センター構築、データ加工システム化	37	
		A-2-2 多様な人材が活躍できる職場環境づくりと就労支援			
		上越商工会議所	創業塾	3	
		上越商工会議所	異業種・女性中間管理職交流会	5	
		上越商工会議所	働き方改革に向けた会員企業の事例紹介	6	
		上越公共職業安定所	子育て女性に対する再就職支援の推進	11	
		上越信用金庫	上越市創業支援ネットワーク事業	18	
		連合新潟上越地域協議会	働くことを軸とする安心社会の実現	21	
		株式会社大光銀行	各種金融支援、非金融サービス、情報提供等の多面的な支援	28	
		株式会社 第四北越銀行	「上越市創業支援ネットワーク」を通じた起業・創業支援	29	
		MogMogカンパニーの設立準備会	13区を中心とした上越市の魅力を発信するアプリコンテンツ制作・利用促進事業	33	

政策分野	基本的方向性	具体的施策			
			団体名	個別事業名	No.
			上越ワーキングネットワーク	障がいがある方々の働く場面を創出し、地域生活を支援する	36
			株式会社北信越地域資源研究所	民間スタートアップ支援拠点としての活動「フルサットアップス」	58
			株式会社北信越地域資源研究所	フルサット市の定期開催	59
分野2【結婚・出産・子育て】					
			B-1 仕事と生活が調和した社会の形成		
			B-1-1 ワーク・ライフ・バランスの更なる推進		
			上越公共職業安定所	子育て女性に対する再就職支援の推進	11
			連合新潟上越地域協議会	働くことを軸とする安心社会の実現	21
			NPO法人マミーズ・ネット	子育て・子どもの育ちに関する学習・啓発事業	40
			B-2 結婚・出産・子育ての希望を実現しやすい環境づくり		
			B-2-1 自然な出逢いと結婚の希望の実現		
			特定非営利活動法人上越スポーツラボDEW	雁木ウオーキング	73
			B-2-2 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援		
			新潟県上越地域振興局	生涯を通じた女性の健康支援事業	15
			新潟県上越地域振興局	こころと身体の健康相談	16
			連合新潟上越地域協議会	働くことを軸とする安心社会の実現	21
			上越助産師会	母子保健事業	38
			NPO法人マミーズ・ネット	子育て親子の居場所づくり事業	39
			NPO法人マミーズ・ネット	子育て・子どもの育ちに関する学習・啓発事業	40
			NPO法人マミーズ・ネット	ベビーシッター事業、保育コーディネート事業	41
			NPO法人マミーズ・ネット	子育て支援団体のネットワークづくり事業	43
			NPO法人ふぁみりり	マタニティ&子育て家族フェス	44
			NPO法人ふぁみりり	産前産後訪問支援	45
			NPO法人ふぁみりり	簡易授乳室、おむつ替えスペース貸し出し事業	46
			NPO法人ふぁみりり	新生児とママのためのオンラインベビーマッサージプレゼント事業(オンライン&リアルでのベビーマッサージ)	47
			NPO法人ふぁみりり	男女センター講座性教育講座	48
			NPO法人ふぁみりり	いちごひろば	49
			NPO法人ふぁみりり	子育て支援研修	50
			B-2-3 すこやかな育ちへの支援の充実		
			特定非営利活動法人上越スポーツラボDEW	ニュースポーツフェスティバル	74
			B-2-4 地域ぐるみの子育ての推進		
			えちご上越農業協同組合	子どもへの食農教育	9
			上越市小中学校PTA連絡協議会	『 FRIEND PARK 20 ～ 交流フェス ～ 』	23
			NPO法人マミーズ・ネット	子育て支援団体のネットワークづくり事業	43
			B-2-5 上越の子育て環境の魅力発信		
			NPO法人マミーズ・ネット	上越の子育て環境の魅力発信事業	42
分野3【まちの活性化】					
			C-1 多様な地域特性の磨き上げと活用		
			C-1-1 中心市街地の都市機能の強化と魅力の向上		
			高田本町まちづくり株式会社	空き店舗対策事業	51
			高田本町まちづくり株式会社	にぎわい創出事業	52
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	雁木の街「越後高田」の街なか遺産を活用した文化観光・百年体験事業	53
			花のまち高田プロジェクト	花のまち高田プロジェクト	56
			えちごキめき鉄道株式会社	直江津D51レールパークを活用したイベントの開催	64

政策分野	基本的方向性	具体的施策			
			団体名	個別事業名	No.
			特定非営利活動法人上越スポーツラボDEW	雁木ウオーキング	73
		C-1-2 農山村の暮らしを支える機能の確保と魅力の向上			
			上越市中山間地域元気な農業づくり推進協議会	上越市中山間地域元気な農業づくり推進事業	24
		C-1-3 都市のストックの活用促進			
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	雁木の街「越後高田」の街なか遺産を活用した文化観光・百年体験事業	53
			NPO法人くびきのお宝のこす会	くびき野レールパークー一般公開事業	57
		C-2 地域活動の担い手確保と活性化			
		C-2-1 まちづくりへの参画とまちへの愛着醸成			
			上越商工会議所(青年部)	ぷつつんOjisan事業	7
			国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター 上越研究拠点	農業と科学技術に対する市民理解の向上	14
			上越教育大学	公募型地域貢献事業	17
			連合新潟上越地域協議会	働くことを軸とする安心社会の実現	21
			株式会社 第四北越銀行	「地域応援！SDGs私募債」の受託および発行企業との連名による上越市への寄付	30
			NPO法人くびきのお宝のこす会	くびき野レールパークー一般公開事業	57
			公益社団法人上越青年会議所	まちがぼくらの学校だ	69
			一般社団法人山と海の環り舎	上越トレジャーゲット	71
			一般社団法人山と海の環り舎	海と夕陽の文化祭、海フェス	72
		C-2-2 まちづくり・地域づくり活動への支援体制の強化			
			上越教育大学	公募型地域貢献事業	17
			上越市町内会長連絡協議会	町内会長まちづくりの集い	22
			株式会社 第四北越銀行	「地域応援！SDGs私募債」の受託および発行企業との連名による上越市への寄付	30
			特定非営利活動法人上越スポーツラボDEW	雁木ウオーキング	73
		C-3 地域と地域を結ぶつながりの強化			
		C-3-1 公共交通の利便性向上と利用促進			
			NPO法人くびきのお宝のこす会	くびき野レールパークー一般公開事業	57
			株式会社北信越地域資源研究所	フルサット市の定期開催	59
			えちごトキめき鉄道株式会社	トキてつサポーターズクラブ	63
			えちごトキめき鉄道株式会社	直江津D51レールパークを活用したイベントの開催	64
			頸城自動車株式会社	乗合バス事業	65
			北越急行株式会社	効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの構築	66
			北越急行株式会社	沿線地域との連携・協働	67
			しゅしゅクラブ	ー	68
		C-3-2 地域内の交流促進と魅力発信			
			上越信用金庫	県内外の信用金庫およびその外郭団体等との交流事業	20
			上越発酵食品研究会	発酵食品の開発促進と「発酵のまち上越」のPR	25
			NPO法人食の工房ネットワーク	上越市委託イベント開催2回あじさい祭り・竹あかり	26
			MogMogカンパニーの設立準備会	13区を中心とした上越市の魅力を発信するアプリコンテンツ制作・利用促進事業	33
			高田本町まちづくり株式会社	にぎわい創出事業	52
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	酒造蔵・醸造文化発信事業	54
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	観光創造プロジェクト事業	55
			NPO法人くびきのお宝のこす会	くびき野レールパークー一般公開事業	57
			株式会社北信越地域資源研究所	Wi-Fi規格を応用した人流解析事業	62

政策分野	基本的方向性	具体的施策			
			団体名	個別事業名	No.
			公益社団法人田越青年会議所	まちがぼくらの学校だ	69
			公益社団法人田越青年会議所	創立60周年事業ギネス世界プロジェクト乾杯リレー	70
			一般社団法人山と海の環り舎	上越トレジャーゲット	71
		C-4 交流人口の拡大による自立したまちづくり			
		C-4-1 観光コンテンツの充実と各担い手の観光マインドの底上げ			
			上越商工会議所	謙信公聖地構想に基づく春日山城の振興／上越・上田・甲府・三国同盟推進事業	1
			上越商工会議所	美と毘で酔わす神えちご事業	8
			NPO法人食の工房ネットワーク	上越まるごとモリあげ祭	27
			MogMogカンパニーの設立準備会	13区を中心とした上越市の魅力を発信するアプリコンテンツ制作・利用促進事業	33
			上越商工会議所政策委員会(謙信公)	上越・上田・甲府三国同盟推進事業	34
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	雁木の街「越後高田」の街なか遺産を活用した文化観光・百年体験事業	53
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	酒造蔵・醸造文化発信事業	54
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	観光創造プロジェクト事業	55
			花のまち高田プロジェクト	花のまち高田プロジェクト	56
			NPO法人くびきのお宝のこす会	くびき野レールパークー一般公開事業	57
			株式会社北信越地域資源研究所	パーソナルモビリティ「WHILL」の導入に向けた実証実験	60
			株式会社北信越地域資源研究所	上越レンタルサイクル事業	61
			北越急行株式会社	沿線地域との連携・協働	67
			しゅしゅクラブ	—	68
		分野4【UIJターンとまちの拠点性】			
		D-1 若者等の定住・UIJターンの促進			
			D-1-1 若者等の定住・UIJターンの促進		
			上越公共職業安定所	UIJターン希望者に対する就職支援	12
			上越商工会議所政策委員会(大島G)	雁木の街「越後高田」の街なか遺産を活用した文化観光・百年体験事業	53
			一般社団法人山と海の環り舎	海と夕陽の文化祭、海フェス	72
		D-3 まちを担う若者人材の育成と交流			
			D-3-1 若者の人材育成と交流促進		
			株式会社北信越地域資源研究所	フルサット市の定期開催	59
			公益社団法人田越青年会議所	まちがぼくらの学校だ	69
			一般社団法人山と海の環り舎	上越トレジャーゲット	71
			一般社団法人山と海の環り舎	海と夕陽の文化祭海フェス	72
			D-3-2 外部人材の活躍		
			上越教育大学	公募型地域貢献事業	17

※報告のあった事業を掲載しています。

※No.は5ページからの「取組内容詳細【団体順】」のNo.と対象しています。

令和6年度の各団体の取組内容詳細【団体順】

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の取組内容
1	上越商工会議所	C-4-1	謙信公聖地構想に基づく春日山城の振興／上越・上田・甲府・三国同盟推進事業	三国同盟、必勝祈願の旅を通じた相互送客や情報発信を強化する。 ①県外市外の観光イベント・商談会への出展 全国山城サミットin上田・坂城大会、観光マッチング商談会への出展等 ②必勝祈願の旅の催行、並びにろくもん・雪月花相互乗入れ事業の実施 ③電子媒体を活用した三国スタンプラリー等の実施 個人旅行をターゲットに上越・上田・甲府を周遊させる仕組みづくり ④観光事業者の観光マインド醸成事業 観光事業者を連れて全国商工会議所観光振興大会への参加等	上越・上田・甲府の会議所で締結する「三国同盟」事業を本年度も実施。 4/23～5/6の2週間、東京秋葉原の日本百貨店しよくひん館・地域うまいもんマルシェに共同出店した。 8月より激闘戦国伝 対決！霧の川中島」シール・カレー事業を行った。 シール事業については、シール表面に3市の武将、裏面に3市の観光情報を記載し、三国観光の周遊促進を図った。 カレー事業は、全国展開している日乃屋カレーをベースに3市のご当地食材を活用し、「上越：くびき牛カレー」「上田：美味だれ焼き鳥カレー」「甲府甲州地どり手羽先カレー」と題したレトルトカレー3種を作成した。 なお、全国の日乃屋カレー、上越市、上田市、甲府市、ゲキセンショップで令和8年9月末まで販売する。 令和7年3月15日、上越妙高駅開業記念イベントに三国同盟ブースとして参加し、上田の物産やゲキセンカレーの試食販売を行い、ステージイベントではゲキセンシールのキャラクターを活用した戦国武将クイズ大会を行った。
2	上越商工会議所	A-2-1	求人・求職トータルサポート事業	—	上越市、妙高市、公益財団法人新潟県雇用環境整備財団と連携し、企業と求職者等をマッチングする仕組みとして「上越妙高求人求職ポータル」をWEB上に設置した。会員企業をはじめ上越地域の事業所へ周知を行うとともに、新卒者等へ登録を呼びかけた。
3	上越商工会議所	A-2-2	創業塾	—	本年度は34名(男性18名・女性16名)の受講申込みがあり、うち25名が全講義の受講と創業計画書を提出し修了した。
4	上越商工会議所(青年部)	A-2-1	上越を働く選択肢にする出前事業	—	青年部上越ヤングライオン育成委員会は、メンバーが高校へ出向き自身の経営体験を踏まえ「上越で働く意義・得られる幸せ」について生徒に語り、将来の進路の選択肢に「地元で働くこと」を加えてもらうことを目的とした「商人寺子屋塾」事業を7月2日に高田北城高校(2年生20名)、12月16日に関根学園(2年生60名)で実施した。 関根学園では、上越で働く先輩を集めたパネルディスカッションを行い、生徒に仕事を身近に感じていただいた。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
5	上越商工会議所	A-2-2	異業種・女性中間管理職交流会	—	企業における女性の活躍を一層推進するため、女性中間管理職を対象とした「異業種・女性中間管理職交流会」を11月12日にシェ・トヤで開催した。出席者は30人だった。 第1部講演会は、(公財)新潟県女性財団 理事長 畠山典子氏より、『自分らしく生き生きと活躍するために』と題し、女性活躍の必要性やリーダーとしての役割・心構えなどの講演をいただいた。第2部交流会は、スイーツバイキング形式で行い、和やかな雰囲気の中、業種の枠を超えた交流を行うことができた。
6	上越商工会議所	A-2-2	働き方改革に向けた会員企業の事例紹介	—	会員企業が実践する女性・高齢者・外国人障害者等の働きやすい環境整備の事例を会員企業の参考としていただくため、その第1弾として「(株)水島電気工事様」の子育て向けに行った取り組みを会報誌で紹介した。
7	上越商工会議所(青年部)	C-2-1	ぷつつんOjisan事業	—	青年部で活動する「ぷつつんOjisan」が郷土愛に火をつけるというテーマで市内イベントや地元学校イベントに出演し、地域の魅力を発信した。 また、セカンドシングル「しゃつけてくれないか」をリリースし、地元を離れた郷土出身者に向けて上越へ帰ってきて欲しい想いをメロディーに乗せ、ミュージックビデオをホームページやYouTubeで公開した。
8	上越商工会議所	C-4-1	美と毘で酔わす神えちご事業	—	上越・糸魚川・新井の3会議所が広域観光連携として行う「美と毘で酔わす神えちご」事業において、本年度は新潟市の日本アニメ・マンガ専門学校キャラクターデザイン科の学生にイメージキャラクターの制作を依頼し、48点の応募の中から最優秀賞に選ばれた1点を表彰した。 名前は「美毘(びび)ちゃん」と命名し、Instagramにて美毘ちゃんがお奨めする観光地などを発信した。
9	えちご上越農業協同組合	B-2-4	子どもへの食農教育	・小学生親子を対象とした親子教室や学校のPTC活動との連携による出前講座の開催。食農に関する理解を深めてもらうための内容を企画し、こどもの健全な成長に寄与する。	小学生親子等を対象に食農対象教室「ちゃぐりんフェスタ」を8月23日に「上越あるるん村」にて実施。 また、小中学校に向けた食農教育の出前講座を35回、保育園を対象とした出前教室を22回実施。
10	えちご上越農業協同組合	A-1-4	農業の労働力確保のためのマッチングアプリの活用	—	農業の人手不足対策として、スマートフォン向けマッチングアプリを活用した労働力支援に取り組んだ。 令和5年度実績(成立人数185人、マッチング率79%)

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
11	上越公共職業安定所	A-2-2 B-1-1	子育て女性に対する再就職支援の推進	○再就職支援の推進 ・子育て女性等に「マザーズコーナー」を周知し利用の促進を図る。 ・各種子育て支援サービス等に関する情報提供の実施。 ・求職者ニーズを踏まえた担当者制による就職支援の実施。 ・子育て女性等を対象としたセミナーの開催。 ・新潟県、上越市等の関係者による協議会を開催し、総合的な支援の実施。	「子育て女性等の就職支援上越地域協議会」を6月に開催し、関係機関との連携確認及びマザーズコーナー等の周知を行った。 また、「マザーズ再就職支援セミナー(保育スペース完備)」を10月に開催し、子育て中のお母さん等の就職準備支援を行った。
12	上越公共職業安定所	A-2-1 D-1-1	U・Iターン希望者に対する就職支援	1. U・Iターン希望者へ、にいがたUターン情報センターと連携した就職支援を実施 2. U・Iターン希望者に対して、ハローワークの全国ネットワークシステムを活用した就職支援の実施。	「にいがた暮らし・しごと支援センター(新潟県事業)」と連携し、希望者に対するオンライン相談を実施。
13	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター 上越研究拠点	A-1-4 A-2-1	新品種・新技術による地域農業の競争力強化	・上越市やJA越後上越等、関係機関との連携のもと、水稻や大麦などの新品種の普及、加工利用促進の活動を実施する。 ・水稻の低コスト生産技術、大豆や飼料米の生産技術等々、水田農業に関わる新技術について、技術指導等の活動を積極的に実施する。 ・農業者、消費者向けの農業イベントとして、「農研機構マッチングフォーラムin北陸」を開催し、北陸地域農業の活性化、競争力強化に繋がる活動を展開する。	・北陸農業に適した水稻・大麦・大豆品種の開発を継続し、水稻や大豆の有望系統、ウイスキー醸造用大麦品種「こはく雪」等を育成した。 ・多収良食味の水稻品種「にじのきらめき」「つきあかり」等について、上越市やJAえちご上越等と連携し、研修会・研究会等を通じて普及拡大を図った。 ・新規育成系統および水稻の直播栽培や高温対策、大麦・小麦の多収栽培、園芸作導入のための排水対策、スマート農業技術等々の新技術について、市内の大規模農業生産法人との共同研究、農業者向け技術指導・相談等の活動を実施した。特に、農研機構の水稻直播技術(NARO式乾田直播、初冬播き直播)に関する研修会や技術指導に注力した。
14	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業研究センター 上越研究拠点	A-1-4 C-2-1	農業と科学技術に対する市民理解の向上	・農業試験研究機関の社会貢献的な活動として、小学生を対象とする「食と農の科学教室」の開催に取り組む。同様に、農業高校生、農業者、農業関係者等を中心とした学習・見学対応にも積極的に取り組む。 ・広く一般市民向けのイベントとして、一般公開を開催し、研究成果の展示、講演会、育成品種の試食、実験・体験等の企画を通じて最新の農業技術に関する情報提供を行う。	・広く一般市民に向けた農業技術に関する情報提供活動の一環として、「食と農の科学教室」(主に小学校5年生対象、総合的な学習の支援、食料と農業の重要性の理解促進)を7月と9月に開催し、延べ19校711名の参加を得た。なお、本企画は平成元年度よりスタートし、35年間で延べ521校、参加者数は延べ18,391名を記録(教職員含む)している。将来の上越市を担う小学生に対する持続的な取り組みとして、継続して行きたい。
15	新潟県上越地域振興局	B-2-2	生涯を通じた女性の健康支援事業	○女性が抱える様々な健康に関する相談の窓口(電話及び来所) ○普及啓発 ・ホームページ、市の広報、地元新聞等を通じて正しい知識の普及啓発 ○検討会を開催し、関係機関のネットワークを構築するとともに事業を実施する	女性が抱える様々な問題に対する健康相談や、高校生等に対して講座等で正しい知識の普及を行った。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
16	新潟県上越地域振興局	B-2-2	こころと身体 の健康相談	こころと身体 の健康不安に関わる相談を無料で受けています。 ○電話相談 ・対応時間: 平日8時30分～17時15分 ・電話番号: 025-524-6132(地域保健課直通) ○来所相談 ・対応時間: 平日8時30分～17時15分 ・面接での相談対応は、原則として、事前の予約が必要です。	こころと身体 の相談に対し、専門職(保健師・管理栄養士・精神保健福祉相談員等)が相談に応じた。
17	上越教育大学	C-2-1 C-2-2 D-3-2	公募型地域 貢献事業	「組織的な地域交流」「地域貢献」につながる事業や「地域の活性化」「地域振興」につながる事業を「公募型地域貢献事業」(以下、本事業。)として、学内の教員から各種事業を募集・実施することで、本学教員の教育・研究成果を広く地域社会に還元する。また、事業の企画にあたっては、その内容や成果等が本学学生に反映できるものであることのほか、本学学生以外の学外者(学校・教育関係者や地域住民等)が参加できるものであることを求める。 なお、本事業は、毎年度、学内の教員から各種事業を募集し、別途定める審査基準により審査・採択する。	上越市における課題の解決や地域の活性化に資する各種事業を学内で募集し、以下7つの事業を実施した。各事業に本学の学生も参加することで、大学の教育・研究成果を地域に還元した。 また大学教員と学生が学校や地域住民と協力し合いながら地域に根ざしたかたちで展開し、各事業をとらえて地域の活性化を見込んだ。 ①上越地域のエネルギー環境教育の推進とそれに関わる地域ネットワークづくり ②上越地域難聴幼児支援事業 ③「SDGs子ども大学上越」による人材育成事業 ④アートやものづくりの活動を軸にした放課後の地域ネットワーク ⑤男女共同参画社会の構築に向けた教育課題・地域課題の探求 ⑥大学・学校・地域連携型の学習支援活動のモデル事業 ⑦生活の営みに関する体験的活動を軸にした放課後の地域ネットワーク
18	上越信用金庫	A-2-2	上越市創業 支援ネット ワーク事業	・当金庫が、上越市、上越商工会議所、日本政策金融公庫、地元金融機関5行(第四銀行・北越銀行・八十二銀行・大光銀行・新潟県信用組合)と連携し、「上越市創業支援ネットワーク」(平成25年8月組成)を運営。行政や経済団体、金融機関などの情報、ノウハウを集約し、創業しやすい環境を整備しながら創業を促進することで、雇用の機会の創出を踏まえた地域経済の活性化に結びつける。	上越市創業支援ネットワーク ・創業塾への協力(令和6年9月28日～11月16日開催、36名参加) 上越地域連携プラットフォーム ・令和6年8月1日に脱炭素セミナーを上越市にて開催(29名参加) ・令和6年11月13日に事業承継セミナーを上越市にて開催(28名参加) ・令和7年3月18日に脱炭素セミナーを妙高市にて開催(43名参加)
19	上越信用金庫	A-1-1 A-1-3	地域・お客さまのDX支援	—	・令和6年9月6日に地域のNPO法人与「地域のDX推進に関する包括連携協定」を締結 ・令和6年11月12日に「デジタル化による業務効率化セミナー」を開催(10名参加) ・令和7年1月21日に「生成AI活用セミナー」を開催(25名参加) ・令和7年3月11日に「Microsoft365を活用した業務効率化セミナー」を開催(7名参加)

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
20	上越信用金庫	C-3-2	県内外の信用金庫およびその外郭団体等との交流事業	—	・令和6年10月4日に三条信用金庫様の案内で「燕三条工場の祭典」を視察(役職員4名を派遣) ・令和6年11月22日に上田信用金庫様の外郭団体「経営塾21」のご一行様(15名)を上越市にお出迎えし、直江津港および春日山周辺の視察ツアーを実施
21	連合新潟上越地域協議会	A-2-2 B-1-1 B-2-2 C-2-1	働くことを軸とする安心社会の実現	具体的には、働く人の視点に立った5つの「安心の橋」を架ける運動に取り組むことで、活力にあふれ、自己実現に挑戦できる参加型社会を推進しています。あわせて、「働くことを軸とする安心社会」を支える基盤構築のために、地方分権を進め、公平な負担にもとづく持続可能な社会の構築をめざしています。 ①働くかたちを自由にする橋(ライフステージに応じた、柔軟でディーセントな働き方を整備する。) ②失業と雇用をつなぐ橋(職業紹介、職業訓練、所得保障の一体的支援で、スムーズな復職をサポートする。) ③家族と雇用をつなぐ橋(子育てや介護を社会全体で支え、男女平等参画社会を構築する。) ④教育と雇用をつなぐ橋(「貧困の連鎖」を断ち切り、学ぶ場から働く場へ円滑に移行できる制度を確立する。) ⑤退職と雇用をつなぐ橋(高齢者の知識や経験を社会に活かし、老後の安心を保障する制度を構築する。)	A-2-2 ①ワーク&ライフフォーラム(学習会)の実施 ・講演「多様な人材が働く職場とダイバーシティ」 55人参加 - 講師:NPO法人しごとのみらい 竹内義晴理事長 - 内容:職場のストレスを緩和するコミュニケーション術、世代間ギャップ対処法、人口減少問題への取り組み紹介 など。 B-2-2 ①子育てinfo活動紹介 ・令和6年度は未実施 ②育児休業取得率向上への取り組み ・2024春季生活闘争において有給休暇取得率の向上や、育児休業の活用について周知。 C-2-1 ①上越地域3市への行政要望 ・上越市:3月7日(木) 妙高市:3月12日(火) 糸魚川市:3月18日(月) ②イベントボランティア参加 ・中山間地域支え隊 灯の回廊ボランティア 2月17日(日)月影の郷 20人参加 ・100kmマラソンのボランティア支援 10月13日(日)20人参加 ③福祉施設清掃ボランティア ・5月……新光園 かなやの里 五智養護老人ホーム いなほ園 4施設合計100人参加 ・12月… 新光園 五智養護老人ホーム いなほ園 3施設合計61人参加 ④フードバンク上越への支援活動 ・フードドライブ 4月27日(土)第95回メーデーで実施 ・フードパントリーの運営補助(8月・10月・11月・12月に各1回)

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
22	上越市町内会長連絡協議会	C-2-2	町内会長まちづくりの集い	○地域コミュニティの核である町内会を代表する町内会長に対して、地域づくりに関する情報を提供し、市とともに地域づくりを進める意識の醸成を図ることを目的に、平成23年度から市と上越市町内会長連絡協議会の共催事業として実施している。 ・令和元年度は7月10日に開催し、参加者は625人(町内会長474人、町内会役員など151人)であった。 ○実施内容(基本フレーム)は以下のとおり。 ・上越市町内会長連絡協議会長 あいさつ ・上越市長 あいさつ ・町内会活動事例紹介(3団体) ・講演(専門家講師)	開催概要 ・主催:上越市町内会長連絡協議会、上越市 ・日時:令和6年7月12日(金) 14:00～15:35 会場:上越文化会館 大ホール ・テーマ:近年多発している気象災害から身を守る方法について考える ・講演「天気予報の限界とは～気象災害から身を守るには～」講師 千種 ゆり子 氏 ・参加者 298人
23	上越市小中学校PTA連絡協議会	B-2-4	『FRIEND PARK 20 ～交流フェス～』	—	設立20周年を迎えるにあたり、これまで上越市小中学校PTA連絡協議会の活動を支えてくださったすべての方々に感謝の意を表し、これからの未来に向けて新たな一歩を踏み出す場として、楽しさと交流を通じ、子どもも大人も笑顔になれるようなイベントを開催しました。 上越地区の子どもたちに体験ブースで学び・交流を図ってもらう、交流型イベント・体験型ブース複数・スタンプラリー・キッチンカーなど
24	上越市中山間地域元気な農業づくり推進協議会	A-1-4 C-1-2	上越市中山間地域元気な農業づくり推進事業	中山間地域等直接支払交付金や市補助事業を活用し、農地保全と担い手育成を推進することにより、中山間地域農業の振興を図る。 また、地域マネジメント組織の代表者と定期的に各種制度の情報提供や意見交換を実施する。 ○中山間地域振興作物生産拡大事業、農産物等庭先集荷サービス事業、ふるさと玉手箱事業による支援(市補助事業) ○推進協議会、研修会等の開催	・中山間地域農業の「将来ビジョン」の実現に向けた取組(将来ビジョン実践事業費補助金) 農地利用や地域農業の方向性を定めた「将来ビジョン」の実現を後押しするため、取組の本格的な実施に先立って行う事前準備や試行的な取組を始め、中心的役割を担う組織体制の構築に要する経費を支援した。 ・中山間地域元気な農業づくり推進員等による活動支援 専門的な知識を有する元気な農業づくり推進員等を4人配置し、「将来ビジョン」の実現に向けた取組をきめ細かくサポートしたほか、農業者等へ農業所得向上に向けたきめ細かな指導、助言を行った。 ・中山間地域振興作物生産拡大事業補助金 農地の保全と農業生産活動を維持するため、水稻の作付けが困難となった農地に山菜やそば等の振興作物を継続して栽培する農業者等を支援した。
25	上越発酵食品研究会	A-1-1 A-1-4 C-3-2	発酵食品の開発促進と「発酵のまち上越」のPR	・ブランドイメージの発信…継続した「発酵のまち上越」の魅力を発信 ・売れる商品開発…商品の磨き上げや新商品開発の促進、農商工・産学連携マッチング ・販売促進…PR機会の提供、飲食店等出口とのマッチング ・利用シーン拡大…飲食店における地域発酵食品を活用したメニュー化の促進 ・次世代継承…次の世代への継承	・謙信KIDSプロジェクト「食」講座への講師派遣(味噌の仕込み体験や調理実習などの実施)及びパネル展示 ・食育実践セミナーにおける「みそまる作り」体験の実施 ・研究会のSNS等を通じた発酵食品の魅力や事業者紹介、関連イベントの周知PR

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
26	NPO法人 食の工房 ネットワーク	C-3-2	上越市委託 イベント開催2 回 あじさい祭り・ 竹あかり	—	上越市の委託事業で7月あじさい祭り、2月竹あかりのイベントを実施しました。その当日には上越教育大学附属小学校の児童が正善寺の魅力を発信し正善寺地区のピーアール活動を行ったおかげもあり天候が雨にもかかわらず、大勢の方の来場がありました。
27	NPO法人 食の工房 ネットワーク	A-1-1 C-4-1	上越まるごと モリあげ祭	—	新潟県の消費喚起助成金を活用2日間にわたりイベント開催。イベント前にはお米ラリーを各協力店舗にお願いし、また他に日程を決め2カ所でのお米配布も行った。 イベント自体は1日目は、正善寺地区で花火をあげ、田んぼの中に、町内会で作った竹灯籠を並べ花火大会を開催。2日目は地元伝承の天狗獅子舞を行ったり、利き酒マラソンの通過ポイントで県外からの参加者にも大変喜んで頂き、店舗の出店者もそれなりの売り上げを上げられるイベントになっている。
28	株式会社 大光銀行	A-1-1 A-2-2	各種金融支援、非金融サービス、情報提供等の多面的な支援	「第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けて、各種金融支援、非金融サービス、情報提供等の多面的な商品・サービスを提供する。 ＜実施方法＞ ・創業者や地域企業への金融支援、非金融サービス、情報提供等 ・クラウドファンディングを活用した地域産品のPR ・「空き家対策ローン」(空き家リフォームローン、空き家解体ローン)の活用 ・「リバースモーゲージローン」の活用 ・「医療・介護・福祉」分野、「農業・六次産業化」分野、「環境・エネルギー」分野、「創業・第二創業」分野、「事業継承・M&A」分野への支援 ・ビジネスマッチング、商談会等の販路開拓の機会提供 ・各種セミナーの開催による情報提供 ・外部専門機関の紹介 等 ・企業の人材不足解消への支援(人材確保支援、IT・RPA等を活用した生産性向上支援、業務効率化支援等)	・中小企業者・個人事業主等への金融支援を実施。(医療・介護・福祉分野、農業・六次産業化分野、環境・エネルギー分野、創業・第二創業分野、事業継承・M&A分野への支援。各種ローンの活用。) ・各種補助金・助成金等の情報提供、申請書類作成等のサポート支援。 ・各種セミナーの開催による情報提供実施。(7月～12月、「トップリーダースクール」、9月～10月「WEB創業塾」、11月、3月に「補助金セミナー」、2月～3月「WEB経営塾」開催) ・地域経済の持続的成長のため、M&Aの手法を活用した事業継承サポートを展開。 ・新たなビジネスを事業化し、一定の成果を上げている事業者を評価する「地方創生たいこうニュービジネスアワード2024」を開催し、更なる成長と地域経済の活性化を図る。 ・WEBプラットフォームを利用したビジネスマッチング、商談・販路開拓の機会提供。 ・ドアノックツールを利用した省エネ支援策の情報提供や省エネに対するニーズ喚起を実施。 ・省エネ支援機関と連携し、中小企業の省エネ化を支援。 ・営業担当者を対象に「中小企業への省エネ提案のポイント」を解説するオンデマンドセミナー動画を共有し、省エネ推進ができる人材育成施策を実施。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
29	株式会社 第四北越銀行	A-1-1 A-2-2	「上越市創業支援ネットワーク」を通じた起業・創業支援	—	・上越商工会議所さま主催の「創業塾」において、起業・創業予定者の方々に対し、金融機関から見た創業の成功事例等をご紹介した他、第四北越銀行の創業・第二創業支援に関するサービスをご紹介いたしました。 ・また、創業者への金融支援や事業計画の策定支援などを行いました。
30	株式会社 第四北越銀行	C-2-1 C-2-2	「地域応援！SDGs私募債」の受託および発行企業との連名による上越市への寄付	—	・「地域応援！SDGs私募債」は私募債発行時の手数料の一部を活用して新潟県内の自治体や団体に寄付を行い、県内各地における地域創生やSDGs推進のための取り組みを支援することを目的とした寄付型私募債です。本取り組みにご賛同いただき私募債を発行された合計3社のお客さまと当行が連名で、上越市へ総額35万円を寄付いたしました。 ・寄付金は「第100回高田城址公園観桜会」事業の活用などを目的に寄付いたしました。
31	株式会社 八十二銀行	A-1-1	商店街活性化事業 地方創生活性化事業	—	●対象先1先の金融支援実施
32	東京海上日動火災保険株式会社	A-1-1	東京海上グループソリューションによる地方創生実現サポート	各種セミナーの実施を予定	・自治体・商工会議所と連携した施策の展開(サイバーリスクセミナー等の各種セミナーの実施等検討中) ・大規模災害発生時等における地域企業の事業継続のための支援(事業継続力強化計画策定支援等)
33	MogMogカンパニーの設立準備会	A-2-1 A-2-2 C-3-2 C-4-1	13区を中心とした上越市の魅力を発信するアプリコンテンツ制作・利用促進事業	・開発をしたアプリを使用した、玄関口上越妙高駅からの観光ルート、観光ナビの政策とその運用。 ・上記を進める中での若い人材や定年後の才能ある高齢者の採用。 ・上越市内数か所の取材と現行まとめと外国語・日本語のガイド制作。 ・その後県外・外への普及活動。 ・多言語展開もできる世界アプリを目指す。	1. 中学生の総合学習におけるコンテンツ制作 八千浦中学校1年生の総合学習として実施。音声ガイドアプリYour Travel Agentを使って 上越市の魅力を確認した上で、グループごとに自分たちが紹介したいスポットを選定。紹介したいスポットについての情報収集や現地視察を通して、自ら音声ガイドを制作・アプリに搭載した。この取組の様子は、JCV、上越タイムスの取材を受けた。 2. 上越市長によるWelcome音声の収録・搭載 上越市長のWelcome音声を収録・搭載した。 3. イベントとのコラボ ○謙信公祭実行委員長に取材し、謙信公祭を紹介する音声ガイドを制作した ○謙信公祭でポスターにQRコードを貼る許可をいただき、期間中掲出したポスターは配布済であったため、市の施設を含め70ヶ所へ訪問、QRコードの説明をした後、すでに掲出しているポスターへスタッフを貼らせてもらった。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
34	上越商工会議所政策委員会(謙信公)	C-4-1	上越・上田・甲府三国同盟推進事業	三国同盟、必勝祈願の旅を通じた相互送客や情報発信を強化する。 ①県外市外の観光イベント・商談会への出展 全国山城サミットin上田・坂城大会、観光マッチング商談会への出展等 ②必勝祈願の旅の催行、並びにろくもん・雪月花相互乗入れ事業の実施 ③電子媒体を活用した三国スタンプラリー等の実施 個人旅行をターゲットに上越・上田・甲府を周遊させる仕組みづくり ④観光事業者の観光マインド醸成事業 観光事業者を連れて全国商工会議所観光振興大会への参加等	・上越・上田・甲府の会議所で締結する「三国同盟」事業を本年度も実施。 ・4/23～5/6の2週間、東京秋葉原の日本百貨店しよくひん館・地域うまいもんマルシェに共同出店した。 ・8月より激闘戦国伝 対決！霧の川中島」シール・カレー事業を行った。 ・シール事業については、シール表面に3市の武将、裏面に3市の観光情報を記載し、三国観光の周遊促進を図った。 ・カレー事業は、全国展開している日乃屋カレーをベースに3市のご当地食材を活用し、「上越：くびき牛カレー」「上田：美味だれ焼き鳥カレー」「甲府甲州地どり手羽先カレー」と題したレトルトカレー3種を作成した。 ・なお、全国の日乃屋カレー、上越市、上田市、甲府市、ゲキセンショップで令和8年9月末まで販売する。令和7年3月15日、上越妙高駅開業記念イベントに三国同盟ブースとして参加し、上田の物産やゲキセンカレーの試食販売を行い、ステージイベントではゲキセンシールのキャラクターを活用した戦国武将クイズ大会を行った。
35	上越ワーキングネットワーク	A-2-1	1.農福連携 2.共同受注事業 3.共同販売事業	—	①行政・企業・個人等からの共同受注業務や農作業等の受託 ②ネットワーク機能を活用し受託事業所をコーディネート、協働して取り組んだ ③地域イベントへの参加並びに販売イベントを主催し、自主製品等の販売する機会を創出 ④商品の付加価値を高めるためのブランディングに関する研修会や先進地視察を開催 ⑤広報誌やSNSを通じて、当会活動を発信し、ネットワーク拡充のためのPR
36	上越ワーキングネットワーク	A-2-2	障がいがある方々の働く場面を創出し、地域生活を支援する	—	
37	協同組合くびき野地理空間情報センター	A-1-1 A-2-1	地域情報センター構築、データ加工システム化	関係団体であるORAJA(上越地域活性化機構)や、にいがたGIS協議会と協議を重ね、『地域情報センター』の構築、オープンデータ加工のシステム化の素案作りをすすめ、最終的には誰でも利用できるような形で提供できるようにしたい。	・新潟県と県内3社間で締結された災害協定を通じて、オープンデータの利活用などを推し進めていく予定ではあったが、1社解散した事もあり再締結となった。数年間活動がほとんど出来ていない状況で、担当部局の方々も大幅に替わってしまった状況である。にいがたGIS協議会が主となって災害協定の内容等を再編しているため、協力して進めていきたい。その活動を通して事業も進めていく予定である。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の取組内容
38	上越助産師会	B-2-2	母子保健事業	①上越市四季の縁日…秋色縁日にブース参加 ・助産師会の活動紹介(PR) ・(NEW!)産後ケア事業として、生後0~4ヶ月児の子育て中のパパママの相談窓口を開設する。 ・デコルテマッサージを通してリフレッシュを図り、育児に前向きに取り組めるような支援を行う。 ②妙高市出会い〜子育て応援フェア参加 ③上越市母子保健事業(委託事業) ④妙高市母子保健事業(委託事業) ⑤性の健康講座(委託事業) ⑥その他 個人開業で沐浴、乳房ケア、各種研修会・各種講座の講師など	【性の健康講座、思春期講座】 令和6年度の実施状況 小学校2校・2講義、中学校22校60講座、高校9校31講座、特別支援学校3校5講座、保護者1講師としての学習会・連絡会を重ね、性の多様性、プレコンセプションケア、赤ちゃんふれあい体験など様々な要素を取り入れている。 【いいお産の日】 県助産師会の事業として、地域の皆様へ助産師会の方から情報発信として触れ合う場を年一回開催している。 子育て相談、アロママッサージ、母と子の防災教育など含む
39	NPO法人マミーズ・ネット	B-2-2	子育て親子の居場所づくり事業	●乳幼児を子育て中の親が、親子で交流し、互いに支え合える関係づくりの場として、「子育ての応援ひろば ふう」を週に2回開設する。	・乳幼児を子育て中の保護者が、親子で交流し、互いに支え合える関係づくりの場として「子育ての応援ひろば ふう」を開設(毎週2回) ・子どもの孤独・孤立を防ぐことを目的とし、親子が気軽に集える場として、ショッピングセンター内などで「出張子育て応援ひろば」を実施した(7回)(新潟県つながりの場づくり支援事業)
40	NPO法人マミーズ・ネット	B-1-1 B-2-2	子育て・子どもの育ちに関する学習・啓発事業	●子育て中の人や、子育て支援に関わる人、地域の人等に向けての催し、「子育てわいわいフォーラム」を実施。 ●ワークライフバランスの視点をもった、子育て・子育て支援に関する講師の派遣	・子育てしながら安心して働ける環境を整える事業として子育て支援シンポジウムを11月に開催。 ・子育て中の親同士が話し合いながら「子どものしつけ」について考えるワークショップ「なかみをふやそう!しつけちえぶくろ」を6月に開催。 ・「寄り添い型支援」の普及を目的としたアウトリーチ型研修会を市外の4か所で開催。 ・共同親権について、子どもを取り巻く大人たち(保護者や子育て支援者)が基礎知識を学び、理解をすすめるための講座「共同親権ってなに?」を11月に開催(男女共同参画推進センターからの受託)
41	NPO法人マミーズ・ネット	B-2-2	ベビーシッター事業 保育コーディネート事業	●保育ルームの設置については企業・行政・団体等からの依頼により随時実施 ●保育ボランティアを集め、研修機会を設けていく。 ●保育ボランティアが地域人材として活躍できるよう支援する。	・企業・行政、団体からの依頼により保育ルームを設置した(依頼22回)。また保育ボランティアを養成し、地域人材として活躍できるよう支援するための研修会等を行った。 ・11月からはベビーシッター事業を開始し、11件のシッター派遣を行った。8月・9月にはシッター登録者向け研修会を実施。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
42	NPO法人 マミーズ・ ネット	B-2-5	上越の子育 て環境の魅 力発信事業	● 県外、市外での子育てに関する講演のなかで、上越の子育て支援について紹介する。 ● 様々な機会の上越の子育て環境について紹介する。 ● SNS上での「#上越の子育て」発信を継続していく。 ● 0歳から3歳の子どもを育てる家族に向け「親子フェス」を開催する。	・「子育て応援ひろばふう」開設日のなかで、上越の魅力を実感してもらえるような催しとして「上越いいねの日」を行った(18回) ・フリーペーパー「じょうえつ子育て応援誌With Kids NEWS」を発行(年4回発行) ・12月に開催したクリスマスおやこフェスにおいて、子育て中の保護者に上越での子育て環境の魅力を発信した。 ・主に乳幼児～小学低学年の親子に係るイベント情報を収集し、カレンダーとして印刷・発行およびHP上で発信(毎月1回)。イベント情報の一部をコミュニティFM局へ提供(毎週1回) ・令和7年2月からは当法人公式HP上に「上越子育て応援メディア」を開設し、子育てに役立つ上越の地域情報を発信した(週1回)
43	NPO法人 マミーズ・ ネット	B-2-2 B-2-4	子育て支援 団体のネット ワークづくり 事業	—	・育児サークルの活動を促進するための情報交換・連携を目的とした「育児サークルお茶会」を4月に実施。 ・上越で子育て支援を行うNPO法人や特定の課題を持つ親子を支援する団体等の子育て支援ネットワークにて、メーリングリストを活用した情報交換を行った。 ・新潟県地域子育て支援拠点ネットワーク事務局を勤め、メーリングリストでの情報交換をうとともに、3月に研修交流会をオンライン開催した。
44	NPO法人 ふぁみりり	B-2-2	マタニティ& 子育て家族 フェス	—	上越市教育プラザ第1、2体育館を会場に、2024年9月28日(土) 10:00～15:00 参加費無料にて開催。来場者数1,027人。県民たすけあい基金助成事業にて開催。出展者数32社(キッチンカー含む)、阪大先生や市職員などによる相談コーナー、園児作品展(4園)、リアル赤ちゃんお世話体験や救命救急講習、ベビーマッサージ体験などのセミナー、園児やダンス、チアリーダーなどのステージ発表を行った。また、同時に上越市若者活躍応援補助事業を活用し、「スポーツの楽しさ体験コーナー」開催し、10団体が参加した。3年目、4回目の開催で上越市などから協力を経て、開催することが出来た。イベントも上越市民に周知していただけるイベントにまで発展することができ、上越市の高校や専門学校とも繋がることのできた。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
45	NPO法人 ふぁみりり	B-2-2	産前産後訪問支援	—	独自事業として始めたが、他事業者や団体など、実際に支援を行っている方々が、困ったご利用者へ紹介して下さり、訪問に入るケースが多かった。市の産前産後ヘルパーでは補いきれないニーズを拾い、支援を行っている。助成金を獲得して、料金の引き下げを試みているが、助成金のみでの活動の継続はなかなか難しい。上越市独自の事業として、出産を母親個人ではなく、家族全体を支援の対象として考え、新たな施策を試みていただけないだろうか。お母さん個人だけでなく、家族への支援の必要性や、継続的な支援の重要性を強く感じている。
46	NPO法人 ふぁみりり	B-2-2	簡易授乳室、おむつ替えスペース貸し出し事業	—	マタニティ&子育て家族フェスにて使用。レンタルとしては、大きく宣伝もしていない為、実績はなし。子育て家族が気軽に、安心して出かけるためには不可欠な設備となっているが、今後PRや活用について再検討が必要か。
47	NPO法人 ふぁみりり	ベビーシッター事業、保育コーディネート事業	新生児とママのためのオンラインベビーマッサージ・プレゼント事業(オンライン&リアルでのベビーマッサージ)	月に一度、いちごひろばと同時開催にて行った。今年度より、リアル&オンラインのハイブリット方式にて、ベビーマッサージを開催。対象者は初回無料ということで、多くの方々に気軽に参加をしていただいた。スペシャルゲストとして講師を呼んだ際に、お母さんの満足度も高く、より充実した機会となった。—	出産と同時に始まる不慣れな育児、はかどらない家事。誰かの手を借りることもできず、赤ちゃんと二人きりで過ごし、夫以外の大人とは会って話すことがない。そんな母親は精神的に追い詰められ、不安に駆られ、孤独に陥ります。またコロナ過では離れて暮らす家族にも頼れず、孤立を深めました。上越市の妊産婦さんが、孤独な産褥期を送ることを防ぎ、早期に社会とつながる窓口を開くため。ひいては産後鬱、自殺、児童虐待を未然に防止するため。ベビーマッサージ体験&助産師・スタッフを囲んでのおしゃべり会をオンラインで開催。
48	NPO法人 ふぁみりり	B-2-2	男女センター講座性教育講座	—	フリー保健師の霜鳥めぐみさんを講師に、性教育講座を2講義行った。託児スペースを設け、気軽に参加しやすい「アットホームラボ上越」にて開催。女性だけでなく、夫婦腕の参加を募った。内容は、1回目「親が学ぶ性教育」2回目「生理について」。母親だけではなく、パートナーと分かり合うことで、今度の子育てや、女性の体の特長を知ることでパートナーとの仲が深まり、知らなかった知識を得ることによって、今後の関係性を深めるためにとても有意義な講義になったと感じている。
49	NPO法人 ふぁみりり	B-2-2	いちごひろば	—	月に1回(10時~14時)ひろばを開設。参加費500円でフリードリンク&お菓子を食べながらスタッフや、参加された親子と気軽に交流を楽しむ。大同生命の助成金を活用。Instagramを中心とした告知で、人づてでもひろばの事が広まり、多い時ではひと月で18組の参加があった。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
50	NPO法人 ふあみりり	B-2-2	子育て支援 研修	—	会場 1回目10/18、11/18 上越市カルチャーセンター 2回目 2/3、2/28 上越市市民プラザにて開催。参加者は子育て支援に興味がある方や子育て中の母親など、申し込み総数12名。 講義内容と講師は、「子育てを行う家族を取り巻く社会環境と行政の子育て支援制度」認定NPO法人マミーズ・ネット、「子どもの保健、子どもの健康と安全」大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 統合保健看護科学分野 小児・家族看護学研究室 川原 妙助教、「母子保健」大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻統合保健看護科学分野 助産学・リプロダクティブヘルス研究室 堀口範奈准教授、「小児の応急処置と救急救命」上越消防署の4部構成。今年2回目の開催となるが、現在市の産前産後ヘルパーの研修は未だに各事業所に任されており、産前産後に特化した内容の研修導入の必要性を強く感じている。
51	高田本町 まちづくり 株式会社	C-1-1	空き店舗対 策事業	①本町商店街出店サポートセンター 物件情報、補助金情報、商店街の情報をひとつの窓口で提供し、本町商店街への出店希望者のサポートを行う。 本町商店街の空き店舗を管理する不動産業者・地権者・商店街・上越市・商工会議所と連携し出店希望者へ有益な情報提供を行なう。 月～金9時～18時開設中(要事前連絡) ②本町商店街空き店舗巡りツアー 本町商店街の空き店舗物件内部を見学するツアーを企画・開催。 すぐに出店を希望する人から、いずれは起業したいと考えている人まで、気軽に参加できるツアー。物件の情報だけではなく、街の雰囲気を実験してもらえるよう、イレブンプラザでのイベントの様子なども見学してもらっている。 不動産業者、地権者と連携してツアーを開催している。 2カ月に1回開催予定(第1土曜日)	【まちなか出店サポート】 ・本町34567及び大町5の出退店状況調査と情報共有(毎月) ・まちなか出店サポートサイトの管理 街の紹介、貸テナント情報など ・必要に応じた情報の提供 R4.4～R7.3の3年間、高田地区への出店数は64(うち、商店街内は24)。飲食店が最も多く、次に多かったのが食品の製造小売と福祉。この他、ギャラリーやトリミングサロンなど、多岐にわたる業種が出店している。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
52	高田本町まちづくり株式会社	新生児とママのためのオンラインベビーマッサージプレゼンテーション事業(オンライン&リアルでのベビーマッサージ)	にぎわい創出事業	—	【本町ガチ盛りまつり】 ・観蓮会及びレヒ祭を共に盛り上げるため、高田地区で、夏と冬の年2回開催 ・恒例行事として定着しており、県内及び隣県からも参加がある。 ・夏(第1回開催)の参加者は約500人、冬(第11回開催)の参加者は約1,500人。 【ほんちようハロウィン】 ・約30の商店をめぐるトリック・オア・トリート体験 ・フォトロケーション(3ヶ所) ・商店街内のハロウィン及びキッズ商品のPR ・高田地区の全児童約3,200人にチラシを配布。参加者は約1,000人。ハロウィン限定の商品やサービスには完売や予約満了もみられた。 【商店街ポータルサイト】 ・高田本町商店街ポータルサイト「ホンチョウウェブ!」の管理 ・イベント情報、駐車場情報、店舗情報の一元化 ・年間アクセス数は約5万。
53	上越商工会議所政策委員会(大島G)	C-1-1 C-1-3 C-4-1 D-1-1	雁木の街「越後高田」の街なか遺産を活用した文化観光・百年体験事業	①宇喜世及び他の100年遺産の歴史体験、文化体験、観光、食事、物販を自由にセット・カスタマイズできる現在も日常生活の場として利用されている遺産を活かした文化体験ツアー。 ②レンタル和服に着替え、仲居接客(目配り・気配り・心配り)体験、仲居頭からの「おもてなし」講義等を、100年料亭で世界に誇れる「おもてなし」のプロ仲居体験プラン ③語り手より百年遺産(建屋・老舗・町屋)等の歴史・文化の説明を受け、雁木の街並みや神社・寺院等を散策する、雁木街歩き「百年文化と老舗めぐり」ツアー。 ④県外在住の上越出身者に向け、100年の歴史文化越後高田で和の祝宴プランの展開。婚前の「顔合わせ」「結納」をメインに、家族規模の挙式・披露宴を行えるプランも充実予定。 ⑤浄興寺大門通りを「城下の街並みシンボルロード」と位置付け、まち歩きの語り手説明以外にも、神輿(日枝神社)の巡行、駐車場を利用した夏祭りイベント等を開催する。	上越アフタヌーンティ実行委員会を設置し、地元の人気の和菓子店・洋菓子店のさまざまなスイーツの数々と、百年料亭宇喜世の和軽食を三段重詰め込んだ「和洋折衷アフタヌーンティ」を考案。令和6年10月1か月で、150名の動員をはかった。これまで宇喜世を利用したことがない方にも多数参加してもらい、自慢の個室で2時間ゆっくりと贅沢な時間をお楽しみいただいた。
54	上越商工会議所政策委員会(大島G)	C-3-2 C-4-1	酒造蔵・醸造文化発信事業	①醸造所の見学 醸造所の改装に伴い、一般の方にも酒蔵を体験できる見学会を開催し、市外からの観光客及びインバウンド客を誘客することで日本酒の奥深さを知ってもらう。 ②上越産土産売場の設置 上越名物や特産品を手軽に購入できるコーナーを醸造所内に設置し、高田まち歩きの中でおみやげ品等の対応も出来る環境づくりを提案する。 ③試飲・食事の体験 敷地内の「楽酔亭」で庭園を鑑賞しながらの、見学者等に対応した利き酒や試飲を体験してもらうと共に、一般客や観光客に対しての食事の席も用意することで日本酒を満喫してもらう。 ※すべての事業の様子を画像・動画で情報発信し、また、来場、来店した方にも情報発信を促す。	海外展開を見据えた足掛かりとし、令和6年11月に香港で開催された「香港インターナショナル・ワイン&スピリッツ・フェア2024」に参加し、タンク仕込みのオーダーメイド日本酒をPR。ソムリエが選ぶ「Sommeliers Picks 2024」に、[スキー政宗 Classic 1990s Style SAKE]が選出された。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
55	上越商工会議所政策委員会(大島G)	C-3-2 C-4-1	観光創造プロジェクト事業	—	令和6年10月SAKEまつり期間に「浄興寺大門通りスクエア」を中心にも盛り上げりを広めるため、イベント「和文化再発見」を開催。はしごのぼり・和楽器の演奏・和をテーマにした食や雑貨の販売等賑わいを創出した。 一棟貸し宿泊施設「Izen高田」は地域の空気感を体験できる空間を提供し、友人や家族でゆったりと過ごせるように設計され、帰省シーズンには、日本の方々、冬期シーズンにはインバウンドの方々より利用いただき、長期の滞在の要望にも対応している。
56	花のまち高田プロジェクト	C-1-1 C-4-1	花のまち高田プロジェクト	◆事業の概要・・・「花」をテーマに四季を通じた商店街ならびに中心市街地活性化に取り組む。 春・・・「世界の桜」の写真展の開催。→インバウンド×観桜会誘客×個店PR 夏・・・「お水鉢プロジェクト」の開催。→ 蓮まつりPR×商店街PR×まちの景観作り。 秋・・・「たかだ花ロードウィーク」の開催。→アート×商店街振興×まちなか回遊。 冬・・・「本町ウインターマーケット」の開催。→インバウンド×商店街振興 上記のイベントは、本町商店街、まちづくり上越、高田まちづくり株式会社、オープンガーデン愛好会等と連携して実施していく予定。また、時期や期間、回数などは時流や予算を鑑みながら検討し、進めていく。	【上越オープンガーデン愛好会】 上越オープンガーデンと花めぐり 令和6年5月10日～5月31日開催 (愛好会会員宅31軒のお庭を開放、雁木通りプラザにて会員による作品展示) 上越オープンガーデン愛好会会員宅バスガーデン巡り 令和6年5月11日開催 (愛好会会員宅をバスで巡るオープンガーデン特別企画、定員20名満員御礼) 上越オープンガーデン愛好会の作品展示 令和6年10月5日～10月14日開催 (まちかど交流館前にて会員による作品展示、あすとぴあ高田にて花苗販売など) 【城下町高田花ロード実行委員会】 本町花フェスタ 令和6年5月25日・26日開催 (マルシェ、ワークショップ、花苗・切花販売、限定商品販売など) 【お水鉢プロジェクト】 高田の夏のお花見～お水鉢プロジェクト 令和6年7月13日～7月30日開催 (商店や個人宅の水鉢に花などを浮かべ、涼を楽しむイベント、参加数33軒)
57	NPO法人くびきのお宝のこす会	C-1-3 C-2-1 C-3-1 C-3-2 C-4-1	くびき野レールパーク一般公開事業	くくびき野レールパーク> ・年間5回(6日間)に亘る定期公開・特別公開の実施 ・マンネリ化に陥らない公開イベント内容の工夫、刷新 ・マスコミ等を利用した宣伝の拡大、市内小・中学校へのポスター配布 ・幼児、児童、生徒や一般人を対象とした学習啓発活動の宣伝、推進 ・地元の鉄道関係機関との話し合いによる公開内容の検討	予定していた事業ほぼ実施できた。近年の夏の暑さを考慮し、開催時刻を変更したりしながら計画した回数のレールパークの公開イベントを実施した。時間短縮、日数短縮のため、例年より少ない来訪者数となった。年間来場者数は2405人であった。(前年比で来訪者数は、256人減少、減少率9.0%) 一般公開では、ミニコンサート演奏会や巨大プラレール体験会、蒸気機関車教室など新しいイベントを実施した。またレールパークの新しいお土産品としてクリアファイルの新製品やTシャツを作成した。他に、キッチンカーの導入回数の増加や観光協会と連携した「鮎の塩焼き無料ふるまい」を行うなど、イベント内容に新しいものを取り入れ、マンネリ化することなく、一般公開を実施することができた。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
58	株式会社 北信越地域資源研究所	A-2-2	民間スタートアップ支援拠点としての活動「フルサットアップス」	—	上越妙高駅西口の複合施設「フルサット」内にある「フルサットアップス」は、起業や副業、キャリアアップを目指す人々を支援するコワーキング&スタートアップ拠点です。 社会人向け講座「アップスセミナー」や無料メンタリング、何か始めたい人が集まるランチ交流会の「アップスランチ」(令和7年度からアップスカフェにリニューアル)、展示会や相談会など多様なイベントを展開し、地域に根ざした学びと挑戦の場を提供しています。 年数回開催される「フルサット市」では、飲食・物販・体験などの出店があり、新たな一歩を踏み出したい個人や事業者の発表の場にもなっています。 さらに、地域資源を活かしたビジネスやこれからのまちづくりを考える「上越妙高ネクストアップフォーラム」などの公開イベントも実施。 地元起業家や専門家によるリアルな語りから、多世代・多職種の学びと交流が生まれています。 北陸新幹線開業10周年に合わせた「ネクスト10フォーラム」などとも連携し、地域の未来を見据えた継続的な取り組みが行われています。
59	株式会社 北信越地域資源研究所	A-2-2 C-3-1 D-3-1	フルサット市の定期開催	—	上越妙高駅西口の複合施設「フルサット」で定期的に行われる「フルサット市」は、地域の個人や小規模事業者が飲食や物販、ワークショップなど多様な商品やサービスを提供する場です。 起業や副業を目指す人が、実際の顧客と直接交流しながら商品やアイデアを試すことができる実践的なチャレンジの場として機能しています。 また、駅前という交通の要所での開催により、地域外からの来訪者も巻き込み、地域のにぎわい創出や関係人口の拡大にも寄与しています。 フルサットアップスの支援と連携することで、学びと実践が一体となった地域経済の循環を促進。 今後は、テーマ性のある回や行政との連携出展、出店者育成の仕組みを強化することで、地域活性化の核となる持続的なイベントへと成長が期待されます。 令和6年度は5月、6月、7月、9月、11月、3月と 計6回開催。3月15日に北陸新幹線開業10周年に合わせて開催し、来場者数は約3000人となった。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
60	株式会社 北信越地 域資源研 究所	C-4-1	パーソナルモ ビリティ 「WHILL」の導 入に向けた実 証実験	—	WHILL株式会社および城西国際大学観光学部と連携し、上越市高田城址公園で近距離パーソナルモビリティ「WHILL(ウィル)」の実証実験を実施しました。 実験は「観連会」が開催される2024年7月31日から8月4日まで行われ、免許不要で歩道を走行できるWHILLをレンタル形式で提供。 高齢化が進む中、誰もが快適かつ自分のペースで散歩できるアクセシビリティ向上を目指し、ユニバーサルツーリズムの推進に貢献します。 この取り組みは上越市の後援を受けており、観光の質的向上や地域内外の交流促進、地元の魅力再発見にも寄与するものです。 産学連携の枠組みを通じて、地域資源を活かした持続可能な観光モデルの創出を目指しており、観桜会などでの導入も検討しています。
61	株式会社 北信越地 域資源研 究所	C-4-1	上越レンタル サイクル事業	—	上越妙高駅西口のコンテナ商業施設「フルサット」では、2023年9月よりレンタルサイクルサービスが始まりました。 観光客や地域住民の移動手段を提供し、周辺の観光回遊性を高めることが目的です。 事業は「上越リアル鉄道博物館プロジェクト」が主導し、駅周辺の宿泊者や鉄道ファン、外国人観光客などを対象に展開。フルサット内のカフェで貸出・返却を行い、電動アシスト自転車4台、普通自転車2台が用意されています。 当初はインバウンド利用を想定していましたが、現在は高田城、春日山城、鯨ヶ尾城などを巡る城巡りの手段としての利用が目立っています。 今後は高田駅や直江津駅周辺への展開や、田園や日本海、雁木通りなどを巡るガイド付きツアーも計画中です。 運営する平原匡氏は「ちょい乗り」や地方風景の体験を通じた鉄道利用促進に期待を寄せています。さらに、桜や御城印イベントと連動した利用促進も行われており、地域の魅力発信と経済活性化に寄与しています。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
62	株式会社 北信越地域資源研究所	C-3-2	Wi-Fi規格を 応用した人流 解析事業	—	「Wi-Fi規格を応用した人流解析」は、当社取締役・横田が2018年に創業したデジタルマネージ・ウィズユー株式会社が、2023年に事業化したものです。 当初は、新潟県より指定を受けた民間スタートアップ支援拠点であるフルサットと上越妙高駅を主な実証フィールドとして、2022年9月より人流データの取得・分析を開始しました。 当社とは組織としての資本関係はありませんが、当社の事業方針に強く共感し、代表・横田が当社取締役に就任しています。 現在は、フルサット敷地内外、上越妙高駅におけるセンサーデータの取得や分析および情報提供を受ける関係性にあります。 さらに当社は、ダイハツ工業・JTB等と連携し、京都・大阪・越後湯沢など他地域でも展開を進め、北信越地域とあわせて広域でのデータ利活用を推進しています。 こうした取り組みは、北信越ラボとの連携のもと、デジタル庁が推進するDX・EBPMの普及や、自治体との共創的な地域課題の解決にも貢献しています。
63	えちごトキ めき鉄道 株式会社	C-3-1	トキてつサ ポーターズク ラブ	○サポーター会員 ・会費を払って入会 ・会員特典は、会員証、優待乗車券、情報提供の付与、協賛店でのサービス利用、雪月花乗車代割引等。 ・ポイントカードの導入。駅窓口での割引券、回数券等の購入やサポーターズクラブのイベント参加でポイント加算。ポイントは景品と交換可能。 ○サポート団体 ・駅周辺等でトキ鉄のサポート活動を実施する。 ・サポーターズクラブ事務局は、サポート活動に対してクラブ会費から経費の一部を助成する。 ○協賛店 ・サポーター会員へ、商品の割引等のサービスを提供する。	沿線人口の減少による利用者減が想定される中、トキ鉄を存続させ、安定経営を図るためには、地域の皆さまと一体となって利用促進の取り組みを進める事が必要。地域の皆さまに自分たちの鉄道「マイレール」意識を持っていただき、利用促進及び沿線地域の活性化を図るため、サポーターズクラブ事業の推進を継続した。
64	えちごトキ めき鉄道 株式会社	C-1-1 C-3-1	直江津D51 レールパーク を活用したイ ベントの開催	・直江津駅自由通路を使用し、年間4回程度継続的に開催。 ・直江津商店街を中心とした出店者を募り、物販物・飲食用ブースを配置、弊社のトキ鉄グッズ販売ブース配置。 ・目玉となる企画(うみがたりとの連携など)で集客を目指す。 ・SNS等での発信でマルシェ定着を図る。	令和3年4月にオープンした「直江津D51レールパーク」内で、交流人口拡大、地域の賑わいづくりを目的に地元事業者や他鉄道会社等と連携し、物販イベントやライトアップイベントなどを定期的に開催。

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
65	頸城自動車株式会社	C-3-1	乗合バス事業	下記の事業の実施については、上越市次期総合公共交通計画に沿って、市と連携して取り組む予定です。 1.計画区域 上越市全域 2.計画期間 令和2年度から令和9年度までの8年間 3.公共交通ネットワークのイメージ ・バス路線を基幹となる「主要幹線」、駅と各区をつなぐ「幹線」、地域内のきめ細やかな移動手段を確保する「支線」に役割分担し、役割に応じた本数、ダイヤ等を設定する。 ・従来のバスに限らず、利用頻度や人数などに応じ、より小型の車両による「乗合タクシー」等、効率的な運行形態を検討する。 <各種支援内容> 国 地域公共交通活性化再生法に基づく支援 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に基づく支援 新潟県 新潟県バス運行対策費補助金交付要綱に基づく支援 新潟県生活交通確保対策補助金交付要綱に基づく支援 上越市 バス運行対策費補助金として支援 <他団体との連携意向等> ・市と連携し、各区総合事務所や沿線町内会、学校関係等との調整を図りながら進めていく予定です。	第2次総合公共交通計画に基づき路線バスの再編について、市と連携し、下記のとおり実施した。 ・列車接続等を踏まえたダイヤ改正の実施。 ・柿崎駅前への延伸や直江津海水浴場入口にバス停を新設し、利便性向上を図った。 公共交通の利用促進策の取り組み ・総合時刻表の配布や夏休み子どもバス乗車体験キャンペーンの実施 ・バス情報提供ツールとして、バスロケーションシステムのPR、グーグルマップでバスの経路検索ができるよう登録作業に取り組んだ。 ・保育園や小学校へバスを持ち込みバスの乗り方教室を実施した。(保育園4、小学校1、147名参加) ・各種イベントで周遊バスの運行や公共交通ブースを出店し、路線バスのPRに努めた。
66	北越急行株式会社	C-3-1	効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの構築	—	JRグループ及びえちごトキめき鉄道(株)と調整を行い、令和7年3月にダイヤ改正を実施した。 越後湯沢駅及び十日町駅、直江津駅における列車接続の見直しを行い、利便性の向上を図った。 沿線市町及び沿線地域のバス会社等に情報を共有するとともに、ホームページや新聞折込等により情報を発信した
67	北越急行株式会社	C-3-1 C-4-1	沿線地域との連携・協働	—	・沿線地域と連携したイベント等 高田観桜号の運行、直江津鉄印販売、レールパークイベント参加、大浦安げんき市・うらがわらまつり・なおえつ鉄道まつり・大潟チャレンジフェスタ・上越妙高開業記念イベント参加、沿線ゲートボール大会開催、芸術祭列車の運行、コンコースマルシェの開催、サイクルトレイン実証実験実施 ・マイレール意識の向上 探検号催行、トキ鉄×ほくほく×大系線コラボラリー開催、基地見学の開催、職場体験の実施、明治小駅舎清掃(大池)、幼児きつぷの配布・列車を見たら手を振ろうCP(沿線協)

No.	団体名	体系番号	個別事業名	事業の概要(第2期総合戦略策定時の内容)	令和6年度の実施内容
68	しゅしゅクラブ	C-3-1 C-4-1	—	—	■北陸新幹線・えちごトキめき鉄道 上越妙高駅開業 10 周年記念イベント協力 と き 3 月 15 日(土) 10:00~16:00 ところ 上越妙高駅構内 内容 電車のペー パークラフトづくりと塗り絵体験コー のスタッフとして協力の。団体より3名 動員。来場者 150名(幼児～高齢者/ 鉄道愛好者等)
69	公益社団 法人 上越青年 会議所	C-2-1 C-3-2 D-3-1	まちがぼくら の学校だ	—	「働き手不足と住みたくなるまちづくり」を テーマに地域の才能や企業と子どもたち を結ぶ地域活性化イベント。 各企業様より出店していただきワーク ショップを通じて多様な仕事や職業に触 れることで社会を学び上越市で働く意義 を感じてもらいました。
70	公益社団 法人 上越青年 会議所	C-3-2	創立60周年 事業ギネス世 界プロジェクト 乾杯リレー	—	事業を通じて自分の住むまちに高い関心 を持ってもらいました。
71	一般社団 法人山と 海の環り 舎	C-2-1 C-3-2 D-3-1	上越トレ ジャーゲッ ト	—	上越市名立区の海岸線にて、ゴミ拾い× エンターテインメントイベントを2024年6月 27日に開催。子育て世代中心に180名参 加。
72	一般社団 法人山と 海の環り 舎	C-2-1 D-1-1 D-3-1	海と夕陽の文 化祭 海フェス	—	上越市内及び近隣市町村の高校、大学 の部活動に声をかけて、音楽イベントを 2024年9月13日～9月15日に開催。 10代・20代(大学生)延べ180名が参加。
73	特定非営 利活動法 人上越ス ポーツラ ボDEW	B-2-1 C-1-1 C-2-2	雁木ウオーキ ング	—	令和6年度2月と3月で月2回開催 参加 費無料 健康増進と共に一緒に歩く楽し さを共有してもらおうという目標を掲げて実 施。高齢者を中心に妊婦の方まで参加し ていただいた。実施できたのは本町地域 のアーケード内。参加者各回10名。
74	特定非営 利活動法 人上越ス ポーツラ ボDEW	B-2-3	ニュースポー ツフェスティ バル	—	ブレイクダンス ストリートダンス カポエ イラ アイソメトリック・ヨーガ プラティスと いったニュースポーツを紹介するために 開催。無印良品OPENMUJIで開催。参加 料無料。参加者のべ100名。あまり知られ ていないスポーツだと思っていたが、参加 してくれた方が多く興味深く熱心に楽しん でいただいた。